豊鉄バス新豊線「豊島口バス停」移設に関する協議について

（１）経緯

　旧新城市の西部地区の児童が通学する千郷小学校では、185人の児童がバス通学であり、そのうち55人の児童が「豊島口バス停」を利用して通学しています。このうち下校時に使用している豊島口バス停は、車の往来が激しい旧国道151号の路肩に設置されておりますが、路肩は狭く歩道も未設置であることから決して安全な状況ではありません。

　このため、毎日利用する児童の安全性の向上させるため、バス停移設に関する相談が地元から寄せられたことから、移設先などについて関係機関と事前調整を進めてまいりました。

　今回豊島口バス停に程近い、豊島駐在所前にバス停の移設を認めていただく事ができましたので、できるだけ早期に児童の安全性の確保を図るという観点から、書面での協議をお願いするものです。

（２）移設するバス停の概要

①実施時期

　　許可され次第となりますが、新入生など下校に慣れていない児童にも安心して利用していただくため、速やかに移設する必要があると考えています。

従って「可能な限り新年度（新学期）の開始時期（４/７）に近い日」に移設を完了したいと考えております。

②バス停設置の位置（移設前後）

資料２のとおりです。

③運賃並びに時刻

　　変更ありません。

④事業者

　　豊鉄バス株式会社

（３）事前協議の状況

・２７年２月１３日　新城市役所土木課　事前協議実施、承認済

・２７年３月４日　新城警察署　事前協議実施、承認済

　※移設予定地は、新城市土木課が管理する道路用地であり、承認後速やかに許可申請を行う予定です。

（４）その他

・許可見込時期にあわせ、事前に周知を実施します。千郷小学校を通じて利用者へ周知を図るほか、停留所や車内での掲示などを予定しています。

（５）参考資料

・資料２